

廿日市市長記者発表

令和7年9月



ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし

あかちゃんオムツプレゼント事業について

～オムツでつながるnico広場～

オムツでつながる



nico 広場



「こどもが主役のまち はつかいち宣言」に基づき、安心して子育てできる環境及び子育て支援の充実のために、あかちゃんオムツプレゼント事業を令和7年10月から開始します。

虐待リスクの最も高いと言われる0歳児に対し、おむつなどの配布や市の子育て情報を提供することにより、定期的に関わりを保ち、切れ目のない支援を行います。



対象児

廿日市市内在住のあかちゃん

※月齢 3か月、6か月、9か月、1歳0か月

令和7年10月開始

【事前予約制】

申込み方法

- ① 廿日市市内のネウボラの面談時にオムツチケットを受け取る。
- ② 廿日市市公式LINEで登録申請を行う。
- ③ 受取予約開始時期にメッセージが届く。
- ④ LINEで「受取場所」「日時」「オムツのサイズ」を入力。
- ⑤ 予約日に予約した会場でオムツ（1パック）を受け取る

廿日市市
公式LINEが
もっと便利に

あなたに必要な
情報をお届けします
配信を希望する情報の分野
などを任意選択し、する上で、
ニーズに合わせた情報提供が
可能になりました。

「はつ推し」まちの
情報をお届け」を
定期的に配信
専属、市のニュースやイベント
情報などをまとめて配信。
まちの情報をまとめて
チェックできます。

豊富なメニューで
必要な情報に
すぐアクセス
トータル商圏下のメニューを拡大、
申請「子育て」「防災」にのみ
など、必要な情報にアクセス
しやすくなりました。

市役所に行かなくてもLINEが窓口になるように、
手続きの多い申請や予約を中心に拡充中です。

広報はつかいちのウェブ版も、毎月配信！

お申し込みは
LINEから
▼ ▼ ▼

市公式LINEに関して詳しくは、
市ホームページから▶

受取場所

市内 5 か所で受け取ることができます（事前予約制）

- 産前産後サポートセンター
（学研廿日市市多世代サポートセンター内）
- 廿日市子育て支援センター
（山崎本社みんなのあいプラザ内）
- 佐伯子育て支援センター
（津田児童館内）
- 廿日市市多世代活動交流センター
フジタスクエアまるくる大野 ※月 1 回
- 宮島子育てほっとスペース
（宮島etto宮島交流館内）



《産前産後サポートセンター》
土曜日も開所しています

あかちゃんオムツプレゼント事業 イベント内容

産前産後サポートセンターでのイベント～対象月のみ参加可能～

産前産後サポートセンターでは月齢にあわせたイベントも行います。

※月1回程度

イベント例①生後3か月寝相アート

※お手持ちのカメラなどで撮影します



イベント例②生後6か月ハーフバースデー足形アート



ハーフバースデーの記念に、あかちゃんの足形で
作品を作ります

フレスタ×廿日市市社会福祉協議会×廿日市市 「フードバンク活動に係る三者連携協定」の締結



要支援生活者等への食の支援及び食品廃棄物の減量に向けて

余らすなんて
モットイナイ



「フードバンク活動に係る三者連携協定」

- 目的・・・要支援生活者や団体等への食の支援及び食品廃棄物の減量
- フードバンク活動の流れ



■ 令和7年9月28日(日)
フレスタ廿日市住吉店で
山陽女子短期大学の学生と
店頭フードドライブを実施

■ 山陽女子短期大学の学生
が考案した「食べきりレシピ」
を配布予定

はつかいち
モックイナイ
mottainai
大作戦

1点
からでも
OK!

🎯 ご提供いただきたい食品

- 賞味期限および食品表示が明記されているもの
- 窓口受付日から賞味期限又は消費期限が1ヶ月以上あるもの
- 包装や外装が破損しておらず未開封のもの
- 常温保存できるもの



米類



インスタント食品



レトルト食品



缶詰



栄養調整食品



防災非常食

✗ 受付できない食品

- ✗ 生鮮食料品
- ✗ 冷蔵・冷凍食品
- ✗ アルコール飲料
- ✗ 食品表示、賞味期限の記載のないもの



業種連携でインバウンド収益最大化セミナー開催

～多様な食文化対応で潜在市場開拓へ～



拡大するヴィーガン・ベジタリアン市場

- 世界のヴィーガン人口：約5.3億人（2023年時点／R6年観光庁資料より）
- 廿日市外国人観光客数：年間約95万人（2025年）
- 推定ヴィーガン・ベジタリアン等観光客：年間約95,000人（訪日外国人全体の約1割）



市内飲食店のヴィーガン・ベジタリアン対応に向けた伴走支援を
2カ年実施 … 15店舗を支援



宿泊業、小売業、交通業など幅広い業種による連携アプローチで、
「稼ぐ観光」の実現に向けた具体的な行動促進



FOOD DIVERSITY

HATSUKAICHI



地域で稼ぐ観光を考える



対応メニュー開発を専門家とご支援



多様な食文化対応で
“新しいお客様”と“売上”を増やす
実践講座

参加
無料

2025.10.14 TUE 14:00~16:00

- 日時：10月14日(火) 14時～16時
- 会場：廿日市市商工保健会館1階多目的ホール
(オンライン併用)
- 対象：市内飲食店、宿泊施設、ガイド、ドライバー、小売業等
- 申込：「今こそ廿日市」HP
- 主催：廿日市市産業まちづくり委員会

現場の生の声が聞ける特別プログラム

- インバウンド専門家 ポール・ウォルシュ氏による最新トレンド
- 本市観光課による地域戦略と具体的な方向性
- 実際にヴィーガンメニューを開発されたシェフと専門家による特別対談

業種間連携による相乗効果と収益機会

- 飲食店⇒メニュー開発
- 宿泊業⇒朝食対応
- 小売業⇒商品表示
- 交通業⇒案内



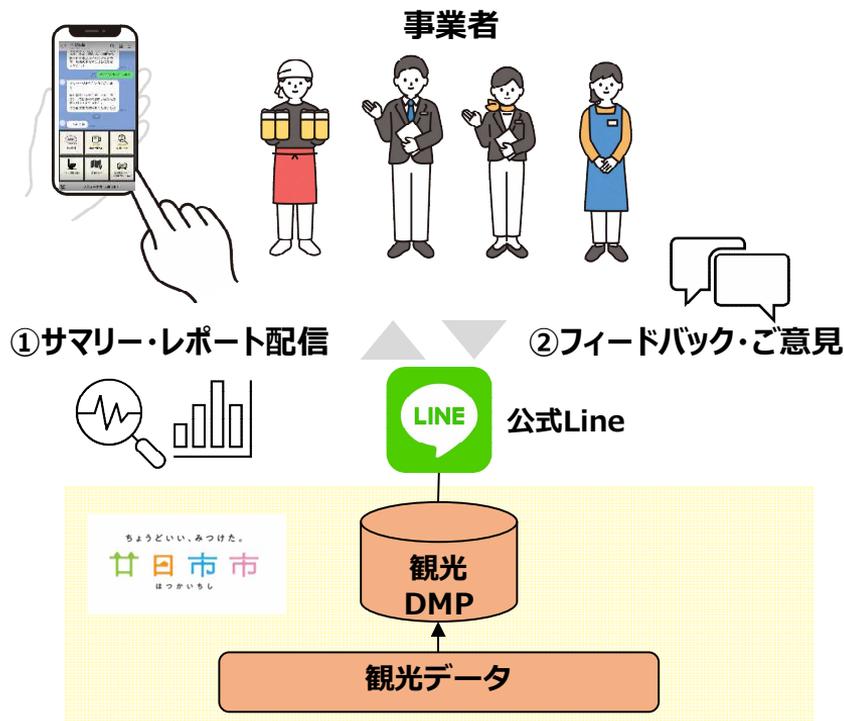
観光公式LINEを用いた情報発信

～ 観光データの共有・活用～



公式Lineアカウントを活用し、観光情報・データを関係団体や市内事業者等へ定期的に提供し、共有する。これにより、事業へのデータ活用や双方向のコミュニケーションの促進、市施策への反映等を図る。

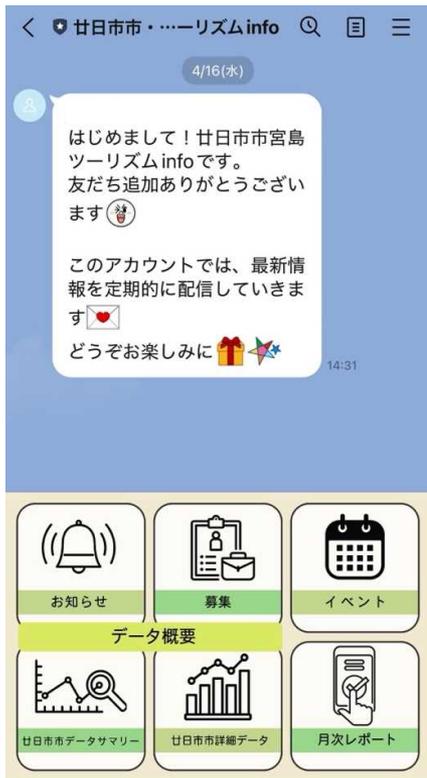
LINE活用イメージ



目的・ポイント

- 1 観光データの提供・データ活用の推進**
観光DMPで集計分析したデータを、公式Lineを通じてご提供します。事業者のみなさんの日々の業務やサービス向上にご活用いただけます。
- 2 情報発信ツールとしての活用**
市からの最新情報（補助金情報・市の取り組みに関する情報など）を公式Lineを通じてタイムリーにお届けします。多くの方が使っているツールのため、登録も簡単で情報が届きやすくなります。
- 3 双方向コミュニケーションの促進**
情報発信だけでなく、皆さまからのご意見や現場の声を気軽にお寄せいただけるようになります。施策の改善や課題の把握に役立ててまいります。

公式Line



今後の予定

本日から
登録開始



9月下旬～
運用開始

発信する情報・データ

廿日市市観光詳細データ
https://sites.google.com

廿日市市観光詳細データ

月次観光レポート

宮島アンケートデータ

回答数	満足度	NPS
501	8.2	36.5

15. 宮島への旅行の目的 (複数回答可)

旅行の目的	割合
神社・寺院 (厳島神社/大型院など)	31.0%
食べ歩き	22.1%
食事	9.3%

16. 情報収集の手段 (複数回答可)

情報収集の手段	割合
知らない	16.5%
Instagram	14.2%
ガイドブック	8.7%

Tableau Public のビュー

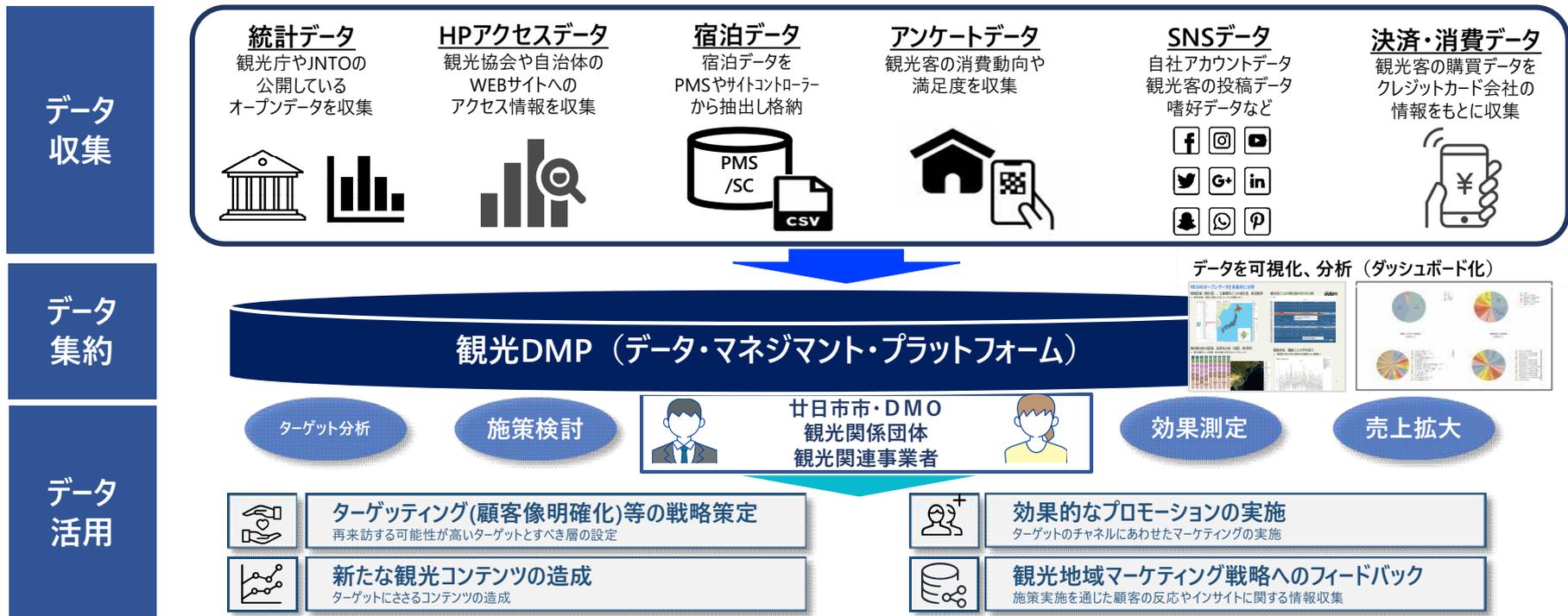
本ダッシュボードのデータは、2024年9月26日および11月23日に宮島棧橋にて実施されたQRコードを用いたアンケートに基づいています。

(参考) 観光DMPの構築・運用

- 観光マーケティングやデータに基づく観光地経営の推進を目的とし、観光DMPを構築・運用
- データに基づき施策のPDCAを回すための協議の場を形成するため、マーケティング定例会を定期的に開催

R5	R6	R7
収集①	収集②	本格稼働 ブラッシュアップ
集約・可視化	集約・可視化・分析	
活用検討	活用試行	

観光庁補助事業 2箇年事業
 「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」
 (令和5年11月16日交付決定)



「はつかいち地産地消月間」を実施します

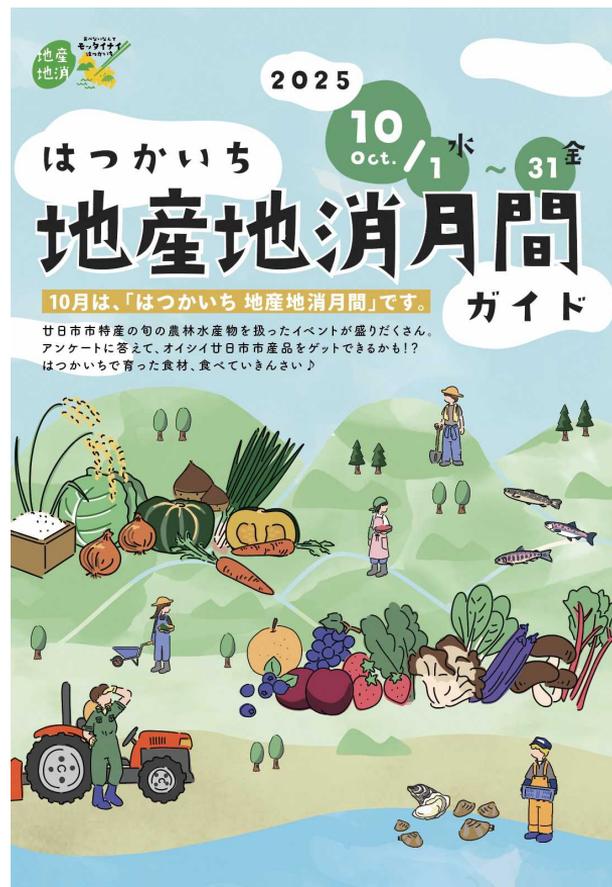
～はつかいちで育った食材、食べていきんさい♪～

期間

10月1日～10月31日

ガイドポイント

- ・地産地消イベント情報
- ・地産地消宣言店
- ・地元食材の販売店



廿日市市の地産地消に関するアンケートにご協力ください。ご回答いただいた方の中から抽選で21名様に地元産品をプレゼント!



はつかいち産 応援!

アンケートに答えて
“はつかいち産の商品”
をゲットしよう!

合計 **21** 名様に当たる!

A 賞



岡村養豚場産
「瀬戸もみじ」の
トンテキ焼セット

7名様

肉の菊貞

B 賞



地元の食材を
使ったごちそう
ジェラート

7名様

Gelateria & Factory
Loop

C 賞



何が届くかお楽しみ♪
生産者×食のプロ
が開発した
加工品セット

7名様

ハツカマルシェ

応募期間 2025年10月1日(水)～10月31日(金)

～地産地消に関するアンケートにご協力ください!!～

吉和さくらバスにおける貨客混載事業の実証運行について



「多様な主体が共に育む地域公共交通」の実現に向けて

吉和さくらバスの空席を活用し、人と貨物を同時に運ぶ
貨客混載事業の実証運行を開始します！

- バス空席の有効活用による運行収入の増加や利便性の向上
- 輸送効率化による環境負荷の低減
- 佐伯地域と吉和地域における地域間交流の促進

運行区間

津田（さいき文化センター等）～吉和（吉和ふれあい交流センター）間

運行期間

令和7年10月1日～令和8年2月末

※めがひらスキー場の営業期間中の土休日は配送は行いません。

配送料金

150円／1座席

※1便あたり2座席を上限とします。

受付開始日

令和7年9月16日（火）から利用申請受付を開始



受付方法

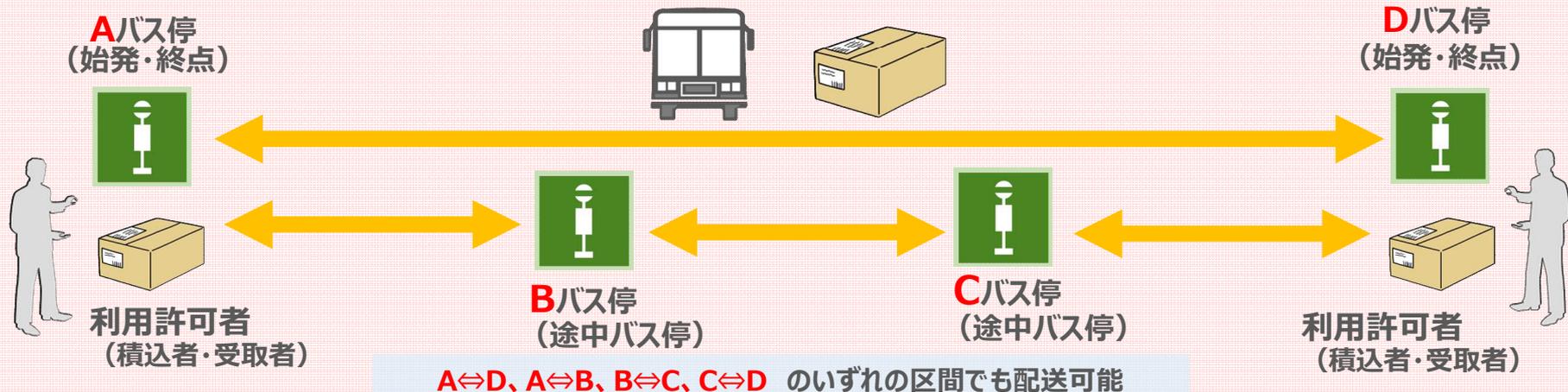
- ・配送利用日の1週間前までに、市に利用申請書を提出（貨物の内容、積込者、受取者の指定）
※配送できる貨物は、食料品や日用品に限定。（配送希望者が用意した規格内の容器に入れて配送）
- ・許可後、運行事業者にバスの利用日及び利用する便を指定した配送依頼書を提出

配送及び受取方法

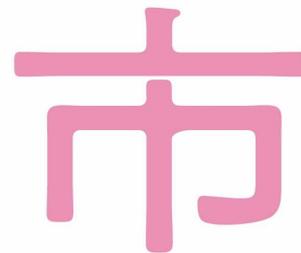
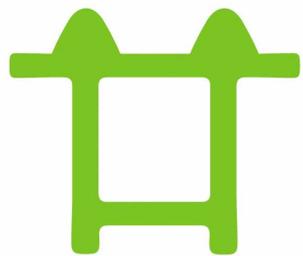
- ・利用許可者は、利用日に対象のバス停及び対象便のバスに貨物の積込みを行う（貨物は市が用意したベルト等で固定）
- ・受取者は、対象のバス停でバス到着後に配送された貨物の積下ろしを行う

佐伯地域

吉和地域



ちょうどいい、みつけた。



はつかいちし